

2 番目のキス (2005)

FEVER PITCH

メディア 映画

ジャンル コメディ ロマン スポーツ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 103分

初公開日 2006/07/08

公開情報 東京テアトル

【解説】

イングランドの人気サッカークラブ“アーセナル”の熱狂的サポーターを主人公にした人気作家ニック・ホーンビィの自伝的ベストセラー『ぼくのプレミア・ライフ』を、97年のコリン・ファース主演作に続いて2度目の映画化。設定をメジャーリーグ“ボストン・レッドソックス”の熱狂的ファンに置き換え、全てがチーム最優先の男を恋人に持つヒロインの戸惑いと苦労をユーモラスに描く。主演は「50回目のファースト・キス」のドリュー・バリモアと「TAXI NY」のジミー・ファロン。監督は「メリーに首ったけ」「愛しのローズマリー」のファレリー兄弟。

冬の気配が忍び寄る10月のボストン。ビジネスコンサルタントとして成功を手にしたリンジーは、高校の数学教師ベンと運命的な出会いを果たし恋に落ちる。交際は順調に進み、リンジーはベンに対しそれまでの男たちにはない楽しさと安らぎを覚えるのだった。ところが季節が巡り、春が到来すると2人の関係はにわかに雲行きが怪しくなり始める。実はベンは、ボストン・レッドソックスの筋金入り熱狂的ファンだったのだ。野球シーズンを迎えるや、ベンの生活は全てがレッドソックスを中心に回る。大切な恋人リンジーにしても、ベンにとってはあくまでも“2番目”だったのだ。最初は戸惑いながらもベンに合わせてレッドソックスを応援するリンジーだったが…。

【クレジット】

監督	ボビー・ファレリー	Bobby Farrelly	
	ピーター・ファレリー	Peter Farrelly	
製作	ドリュー・バリモア	Drew Barrymore	
	アラン・グリーンズパン	Alan Greenspan	
	ナンシー・ジュヴォネン	Nancy Juvonen	
	ギル・ネッター	Gil Netter	
	アマンダ・ポージー	Amanda Posey	
	ブラッドリー・トーマス	Bradley Thomas	
製作総指揮	ニック・ホーンビィ	Nick Hornby	
	デヴィッド・エヴァンス	David Evans	
	マーク・S・フィッシャー	Marc S. Fischer	
原作	ニック・ホーンビィ	Nick Hornby	『ぼくのプレミア・ライフ』 (新潮文庫刊)
脚本	ローウェル・ガンツ	Lowell Ganz	
	ババルー・マンデル	Babaloo Mandel	
撮影	マシュー・F・レオネッティ	Matthew F. Leonetti	
	グレッグ・ル・ダック	Greg Le Duc	

allcinema

プロダクション デザイン	メイハー・アーマッド	Maher Ahmad	
衣装デザイン	ソフィー・デ・ラコフ	Sophie de Rakoff	
編集	アラン・ボームガートン	Alan Baumgarten	
音楽	クレイグ・アームストロング	Craig Armstrong	
出演	ドリュー・バリモア	Drew Barrymore	リンジー
	ジミー・ファロン	Jimmy Fallon	ベン
	ジャック・ケーラー	Jack Kehler	アル
	アイオン・スカイ	Ione Skye	モリー
	ジェイソン・スペヴァック	Jason Spevack	ベン（少年 時代）
	スコット・H・セヴェランス	Scott H. Severance	アーティー
	ケイディー・ストリックランド	KaDee Strickland	ロビン
	スティーヴン・キング	Stephen King	(クレジット なし)
	マリッサ・ジャレット・ウィノカー	Marissa Jaret Winokur	
	ゼン・ゲスナー	Zen Gesner	
	ジョニー・スニード	Johnny Sneed	
	エヴァン・ヘルムス	Evan Helmuth	